



Gunosy

Gunosy と AnyPay がブロックチェーン関連事業を行う 合弁会社の設立に合意

～トークン事業やマイニング事業の展開へ～

株式会社 Gunosy（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：福島良典、以下「Gunosy」）は、AnyPay 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：井上貴文、大野紗和子、以下「AnyPay」）と共に、ブロックチェーン関連事業を行う合弁会社、株式会社 LayerX（読み：レイヤーエックス、以下「LayerX」）の設立について合意したことをお知らせいたします。



【設立の背景】

現在、仮想通貨に用いられているブロックチェーン技術は様々な業界に活用できる技術として注目を集めています。[IDCJapan の市場調査](#)（※）によると、国内のブロックチェーン関連の市場規模は、2021年 298 億円と予測されており、今後さらなる成長が見込める市場となっています。一方で、ブロックチェーンに関する情報や技術者不足といった課題が見受けられます。そこで、両社のブロックチェーンに関する知見を活かし、新会社「LayerX」を設立することになりました。

【合併会社の狙い】

Gunosy は、情報キュレーションアプリ「グノシー」など、機械学習を活かしたサービスを提供しています。また、直近では機械学習で培った高い技術力を活かして、ブロックチェーン技術の研究を行っており、2018年5月に株式会社ツクルバと不動産領域への活用に向けた共同研究も開始しています。

また、AnyPay は、わりかんアプリ「paymo（ペイモ）」などの FinTech 領域のサービスの展開や投資事業、そして仮想通貨による資金調達である ICO(Initial Coin Offering)のコンサルティング事業へ参入しており、数社の ICO 実施のサポートをしてきました。

合併会社によって、ブロックチェーン領域でのコンサルティング、及びプロダクト開発を一気通貫で提供することにより、ブロックチェーン技術の社会への適用に寄与するとともに、関連領域でのサービス開発を実施していく予定です。

(※) 出典：「国内ブロックチェーン関連市場予測を発表」、IDC Japan 株式会社、2018年6月13日

■ LayerX について

LayerX は、ブロックチェーン技術に特化したコンサルティングや開発、及び自社サービスの開発・運営を行います。トークン（独自通貨）の設計コンサルティングや開発を行うほか、ハッキングを防ぐコード監査や、技術サロンの運営をするトークン事業、及び仮想通貨マイニングに関する事業などの展開を検討しております。

■ 株式会社 LayerX 概要

商号：株式会社 LayerX（レイヤーエックス）

設立日：2018年8月1日（予定）

所在地：東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

代表者：代表取締役社長 福島 良典

代表取締役副社長 日向 諒

資本金：5千万円

出資比率：Gunosy 50% AnyPay 50%

事業内容：ブロックチェーンに関するコンサルティング、システム開発・企画・運用、並びに研究開発

■会社概要

会社名：株式会社 Gunosy

所在地：東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

企業理念：「情報を世界中の人に最適に届ける」

事業内容：情報キュレーションサービスその他メディア開発及び運営

提供サービス：グノシー、ニュースパス、LUCRA（ルクラ）

会社名：AnyPay（エニーペイ）株式会社 <https://anypay.jp/company>

本社所在地：東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー8F

設立：2016年6月27日

代表者：代表取締役 井上貴文、大野紗和子

資本金：9,000万円

事業内容：わりかんアプリ「paymo」の提供/決済サービス 「paymo biz」の提供/ICO コンサルティング事業/投資事業

【本件に関する問合せ先】

株式会社 Gunosy 広報担当 E-MAIL : pr@gunosy.com